

2010年(平成22年)7月2日(金曜日)

■創造的コストダウンで研修会

NPO法人再開発ビル活性化ネットワーク(藤山正道理事長)は6月30日、東京都新宿区のエステック情報ビルで研修会を開いた。創造的コストダウンをシリーズテーマに、官民の専門家が再開発ビルの課題と解決に向けた具体的な方策について講演した。

同NPOは、関西地域を中心に再開発ビルの再生による都市再生・地域活性化の実現に努めてきた。



藤山理事長は「実践的に全国の再開発ビルの課題を解決していきたい。スピード感を持って対処していかねければならない」と述べ、写真、全国規模に活動を広げていく考えを示した。

研修会は、国土交通省都市・地域整備局市街地整備課の東野文人課長補佐が「再開発ビル等の再生」、山武ビルシステムカンパニー環境ソリューション本部の岩瀬治氏が「再開発ビルにおける省エネ対策」について講演した。

東野氏は、国交省の再開発ビル再生調査について説明した。再開発ビルが抱える問題のうち、7割が「ビル全体、地域全体での売り上げ低下」を挙げており、建物の躯体や設備の老朽化に不安を抱えているビルが多いことを紹介した。

あわせて、社会資本整備総合交付金などの支援制度について解説した。